ぐるぐるだいじゃ

まくきわじんじゃ だいじゃ ね ぎょうじ [奥澤神社の大蛇お練り行事]

しゅってん せたがゃくホームページ おくきわじんじゃ だいじゃ ね ぎょうじ しょうがい 出典:世田谷区 H P 「奥澤神社の大蛇お練り行事」生涯がくしゅう ちいきがっこうれんけいかぶんかぎいがかり 会別・地域会校式事権・独立人では、

江戸時代の中頃、奥沢の地に疫病が流行し多くの村人が病に倒れたことがありました。 ある夜、この村の名主の夢枕に八幡様が現れ「藁で作った大蛇を村人が担ぎ村内を巡行させるとよい。」とのお告げがあり、行ったところたちまち疫病が治まったとされています。

この言い伝えによって奥澤神社の例大祭に 大蛇のお練りが行われるようになり、鳥居に 厄除けの大蛇が飾られることとなりました。

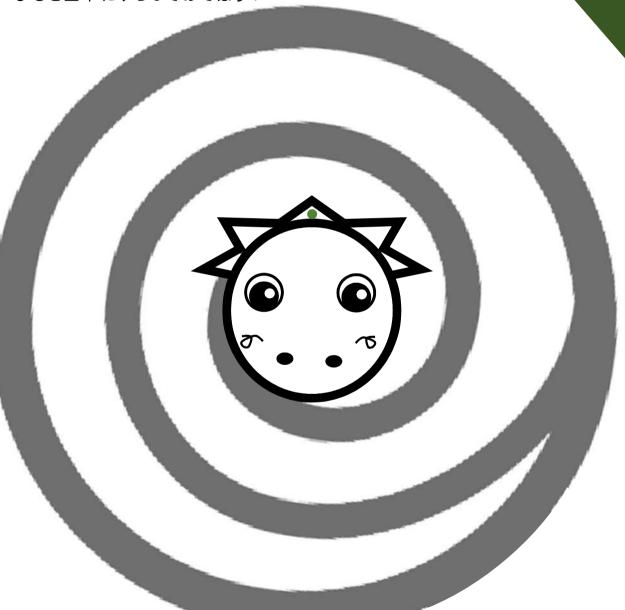
このおもちゃは奥澤神社の大蛇を模しております。

「疫病退散」と「無病息災」を願いながら、 エラきく 工作して、遊んでください。

きゅうい 注意

はさみをつかうときは、てをきらないようにきをつけましょう。

へびに色をぬってみよう。 へびを太い線にそってきりとろう。 あたまの丸印の裏側に、テープでひもをとりつけよう。 ひもを上下にゆらしてあそぼう!



ぐるぐるだいじゃ

へびに色をぬってみよう。

へびを太い線にそってきりとろう。

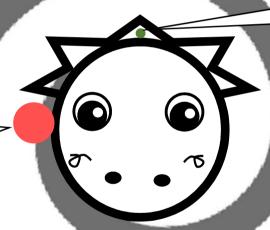
あたまの丸印の裏側に、テープでひもをとりつけよう。

ひもを上下にゆらしてあそぼう!

つくりかた

ここのうらにひもをつけよう!

きるのは ここまで!



ここから 切ろう!